

東証一部：証券コード3992

株式会社ニーズウェル

2021年9月期 第3四半期

決算説明資料

2021年8月5日



NeedsWell
Try & Innovation



1. 2021年9月期第3四半期 決算概況



2. 2021年9月期 業績予想



3. 事業の成長戦略



4. 参考資料

1.1) 決算ハイライト①

新卒社員の早期戦力化と高付加価値案件獲得で
 コロナ禍の影響を克服
 前年同期を大幅に上回る利益を達成

✓ 2021年6月 業績・配当予想を上方修正

✓ ^{2021年9月期}10期連続増益に向けて着実に進捗

【前年同期比 累計 比較】(2020年10月1日～2021年6月30日)

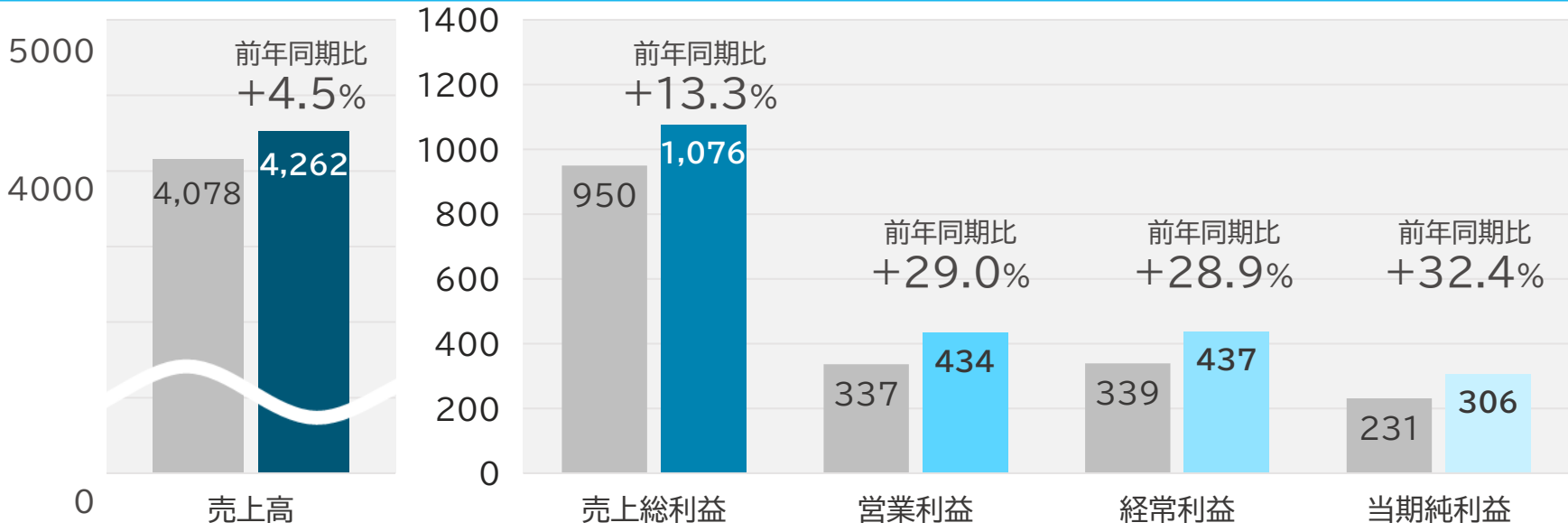
- ・ 売上4.5%増 売上総利益13.3%増
- ・ 経常利益28.9%増 四半期純利益32.4%増

【前年同期比 第3四半期期間 比較】(2021年4月1日～2021年6月30日)

- ・ 売上13.8%増 売上総利益23.6%増
- ・ 経常利益89.0%増 四半期純利益93.6%増

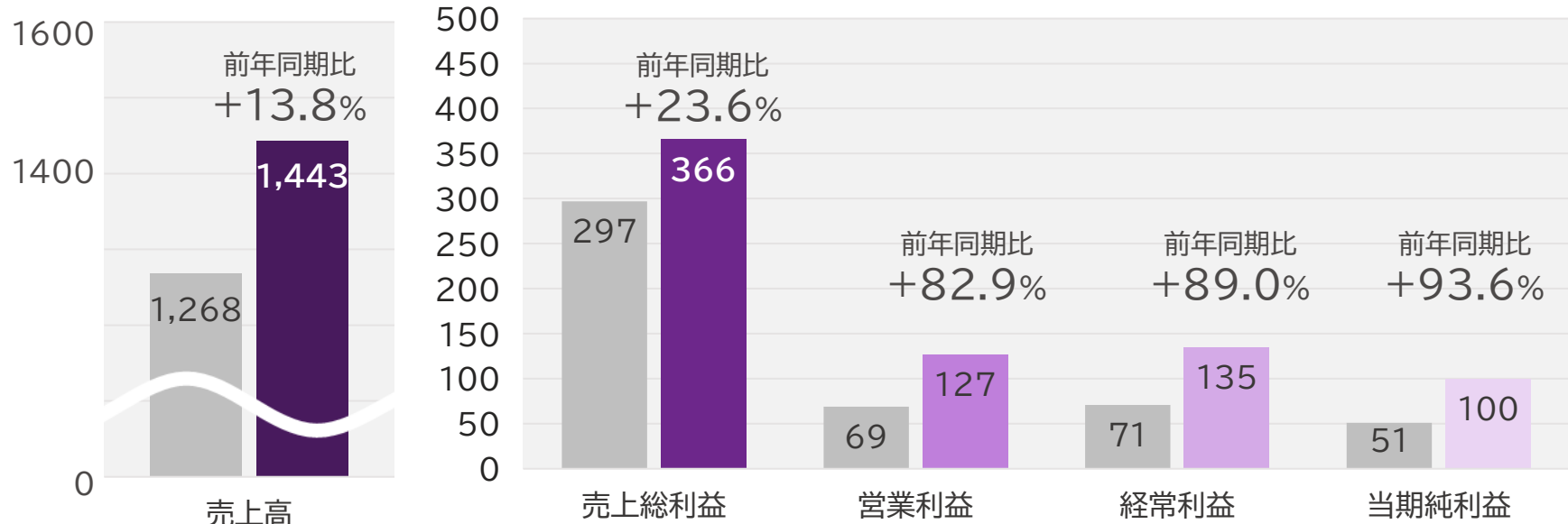
1.1) 決算ハイライト②

前年同期累計比較



■ 2020年9月期3Q累計(2019/10/1-2020/6/30) ■■■■■: 2021年9月期3Q累計(2020/10/1-2021/6/30) 単位:百万円

前年同期
第3四半期期間比較



■ 2020年9月期3Q期間(2020/4/1-2020/6/30) ■■■■■: 2021年9月期3Q期間(2021/4/1-2021/6/30) 単位:百万円

1. 2) 東証市場再編への対応

2022年4月の東証市場再編において、
当社は**プライム市場**の基準の充足に向けて**中長期的に**
施策を講じてまいります

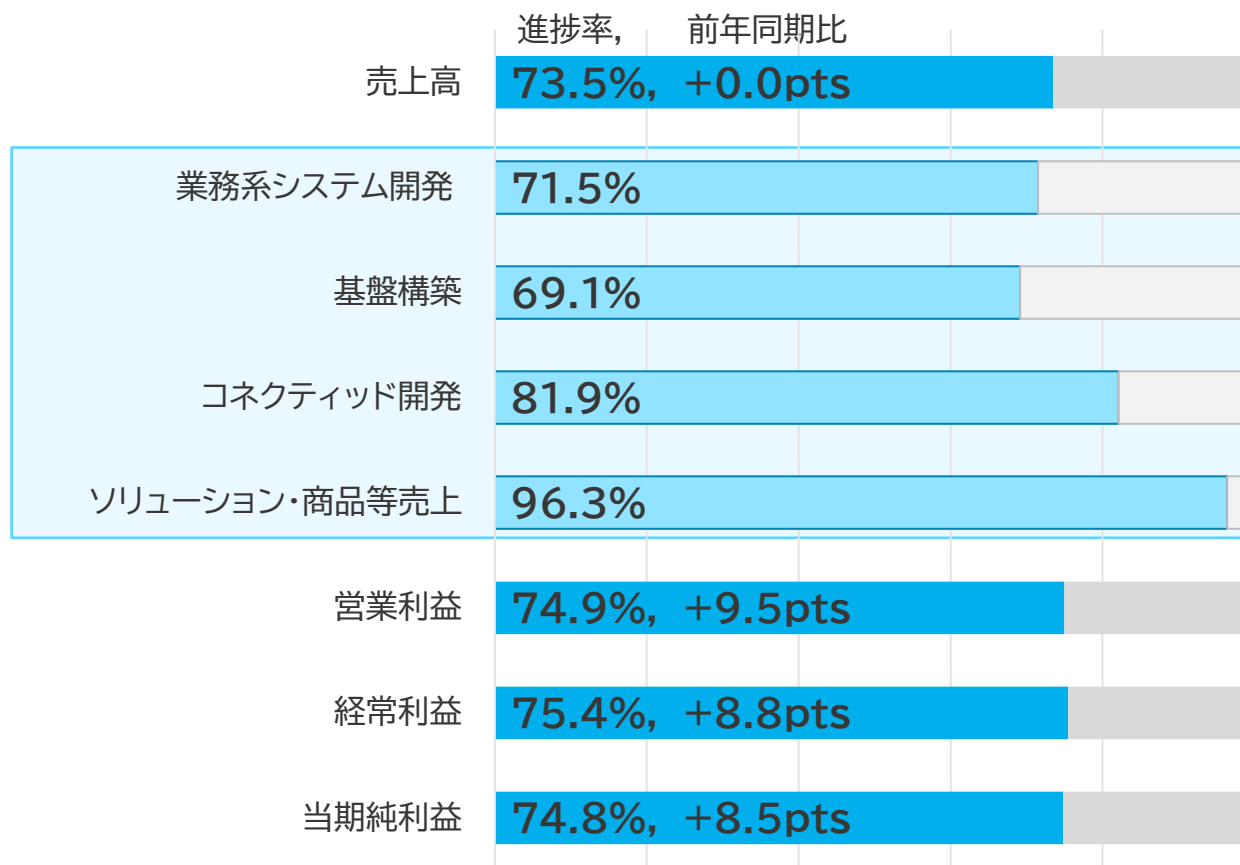
※ 当社は現時点においてプライム市場の流通株式時価総額の基準を
満たしておりませんが、「上場維持基準への適合に向けた計画書」を
開示し、**経過措置の適用を受けてプライム市場に移行する**予定です。

プライム市場移行基準適合状況 2021年7月現在		企業価値向上により 時価総額を向上
流通株式数	適合	
流通株式時価総額	不適合	
流通株式比率	適合	
売買代金	適合	

①業績(中期経営計画の実現)
②IR・PR
③資本政策
④サステナビリティ

1.3) 業績進捗率

業務系システム開発の**通信向け案件**と
高付加価値案件の多い**ソリューション・商品等売上**が好調



携帯電話の料金改定需要で**通信向け**が好調。
研究開発を進めてきた**物流のWMS**は2021年8月提供を開始。

「業務系システム開発」や「ソリューション・商品等売上」と連携した**トータル受注**により、安定して開発を継続。

新型コロナウイルス感染症の影響は残るものの、安定して開発を継続。

ソリューションのラインナップを拡充。特に、Concurシリーズ向けの当社独自のソリューションである **Speed EA**、**Invoice PA**が好調。企業のDXを支援する**ITリエンジニアリング**にも注力。

進捗率及び前年同期比は業績の上方修正後の数値で算出しています。

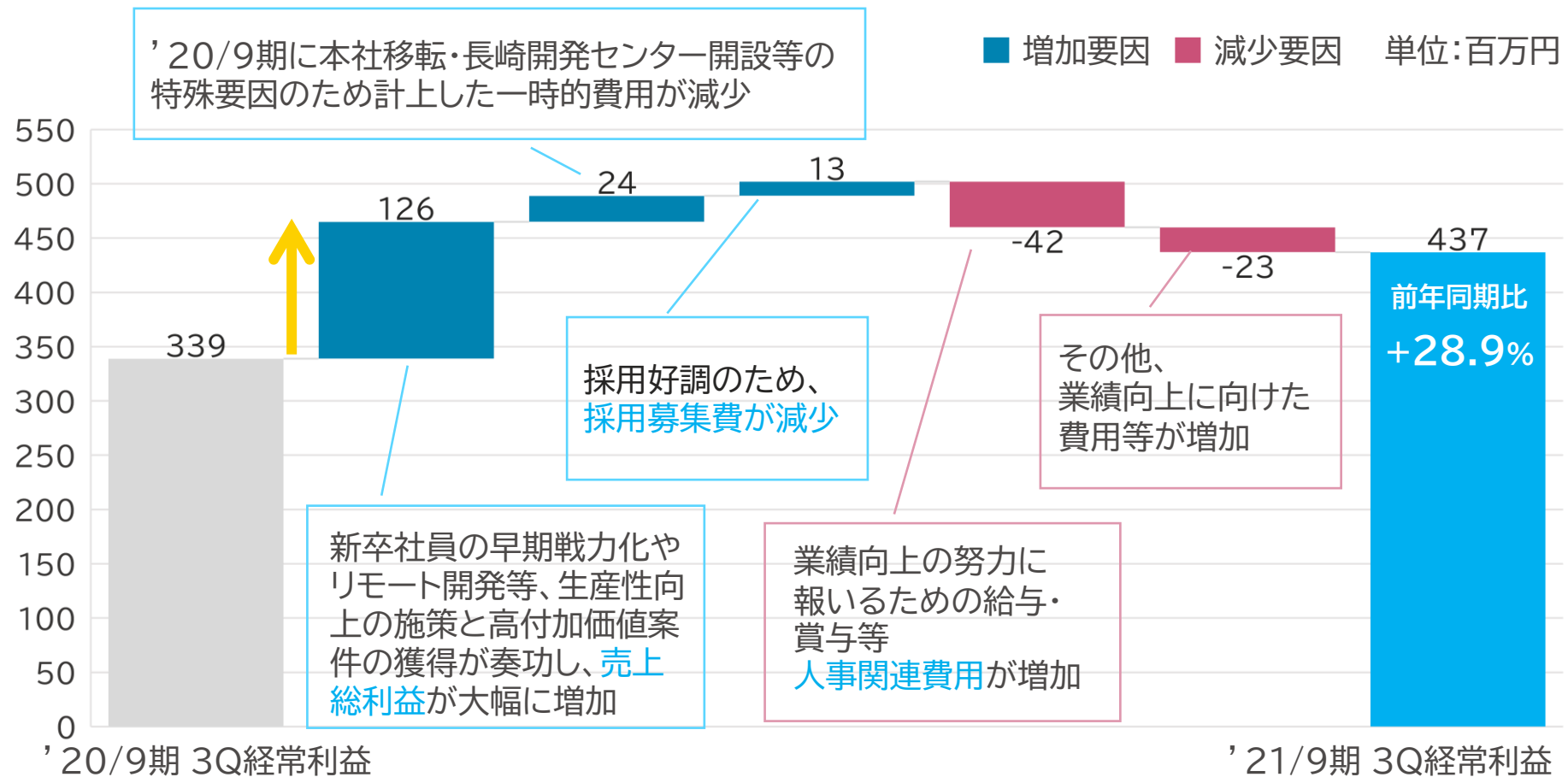
【参考資料】2021年6月21日「業績予想の上方修正のお知らせ」

2021年6月24日「(訂正・数値データ訂正)「業績予想の上方修正に関するお知らせ」の一部訂正について」

1.4) 経常利益(累計)増減要因分析

生産性向上と高付加価値案件獲得による
売上総利益 前年同期比 13.3%増が大きく貢献

経常利益は 前年同期比 **28.9%増**で着地 **↑**



1.5) 損益計算書(累計)

経常利益率は**10.3%**(前年同期比**2.0pts増**)と高水準

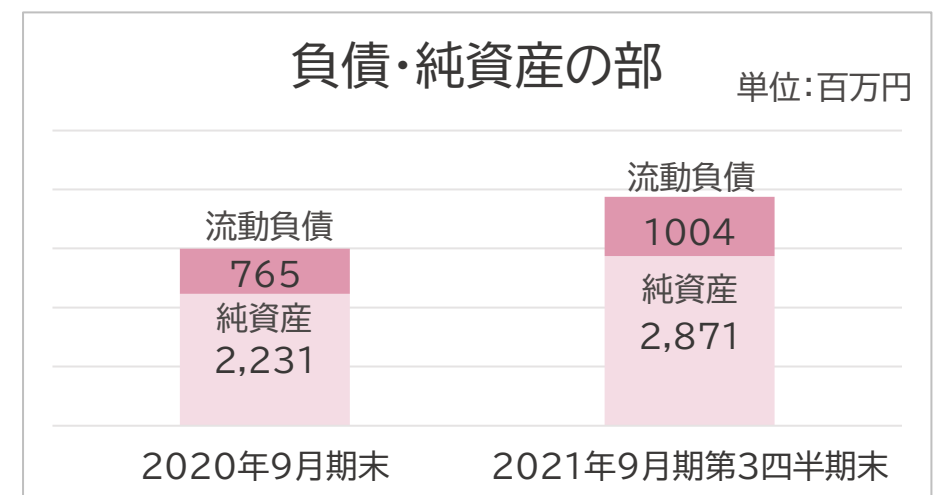
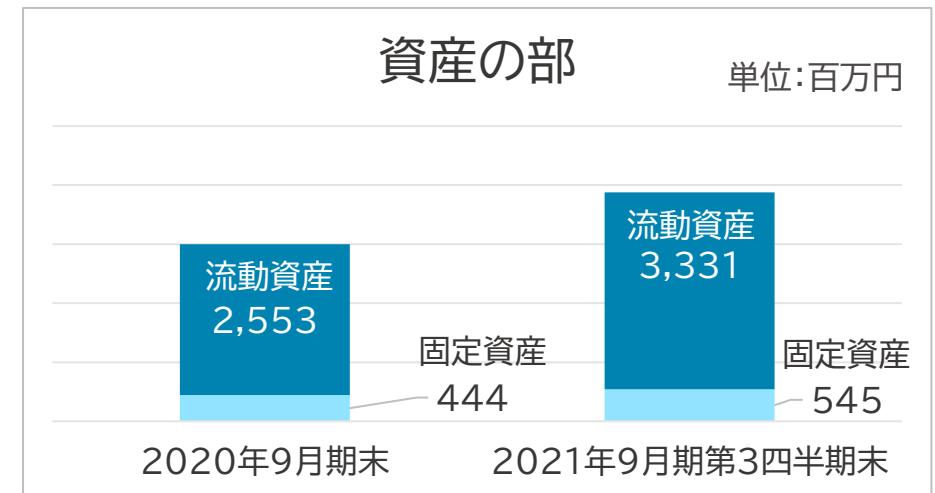
単位:百万円	2020年9月期第3四半期末		2021年9月期第3四半期末		
	実績	売上比	実績	売上比	前年比
売上高	4,078	-	4,262	-	104.5%
業務系システム開発	※	※	3,260	76.5%	※
基盤構築	※	※	424	10.0%	※
コネクティッド開発	※	※	147	3.5%	※
ソリューション・商品等	※	※	429	10.1%	※
売上総利益	950	23.3%	1,076	25.3%	113.3%
販管費	613	15.0%	642	15.1%	104.7%
一時的費用(先行投資)	24	0.6%	0	0.0%	0.0%
その他	588	14.4%	642	15.1%	109.1%
営業利益	337	8.3%	434	10.2%	129.0%
営業外収益	2	0.1%	11	0.3%	533.4%
営業外費用	0	0.0%	8	0.2%	5621.6%
経常利益	339	8.3%	437	10.3%	128.9%
当期純利益	231	5.7%	306	7.2%	132.4%

※ 当事業年度よりサービスラインを見直し再編成したため、前年同期との比較は行っておりません。

1.6) 貸借対照表

※主要科目のみ抜粋 単位:百万円	2020年9月期末	2021年9月期第3四半期末	
	実績	実績	前期末増減
現金及び預金	1,780	2,403	623
売掛金	689	870	180
前払費用	34	34	0
流動資産合計	2,553	3,331	778
ソフトウェア	58	59	1
投資有価証券	83	109	25
繰延税金資産	97	165	68
敷金・保証金	85	84	-1
保険積立金	76	76	0
固定資産合計	444	545	100
資産合計	2,997	3,876	879
買掛金	101	142	40
未払金	137	153	15
未払法人税等	107	127	19
未払消費税	106	81	-24
賞与引当金	265	138	-126
流動負債合計	765	1,004	238
固定負債合計	0	0	0
負債合計	765	1,004	238
資本金	415	651	236
資本準備金	271	508	236
利益剰余金	1,522	1,692	170
その他有価証券評価差額金	22	16	-6
純資産合計	2,231	2,871	640
負債純資産合計	2,997	3,876	879

自己資本比率 **74.0%**
引き続き高水準で安定





1. 2021年9月期第3四半期 決算概況



2. 2021年9月期 業績予想



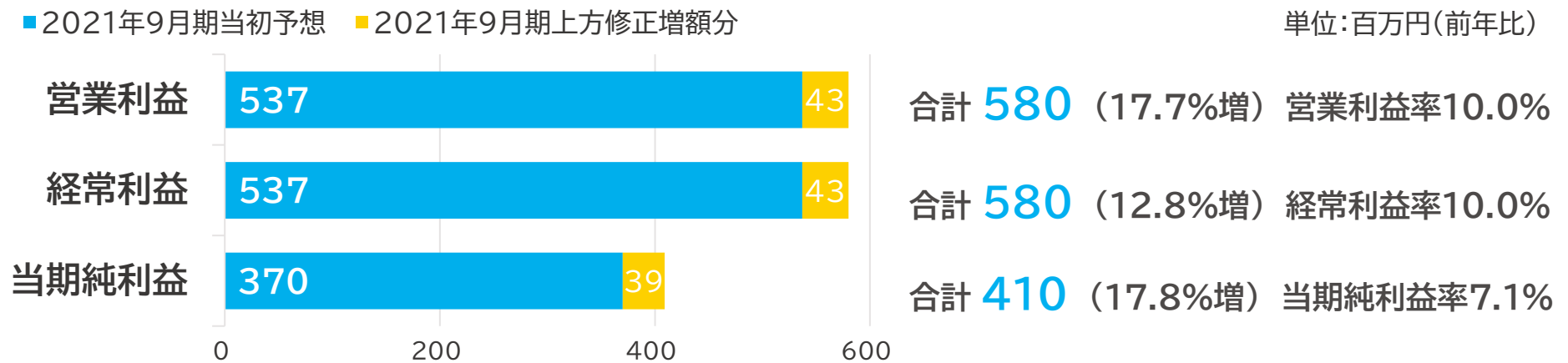
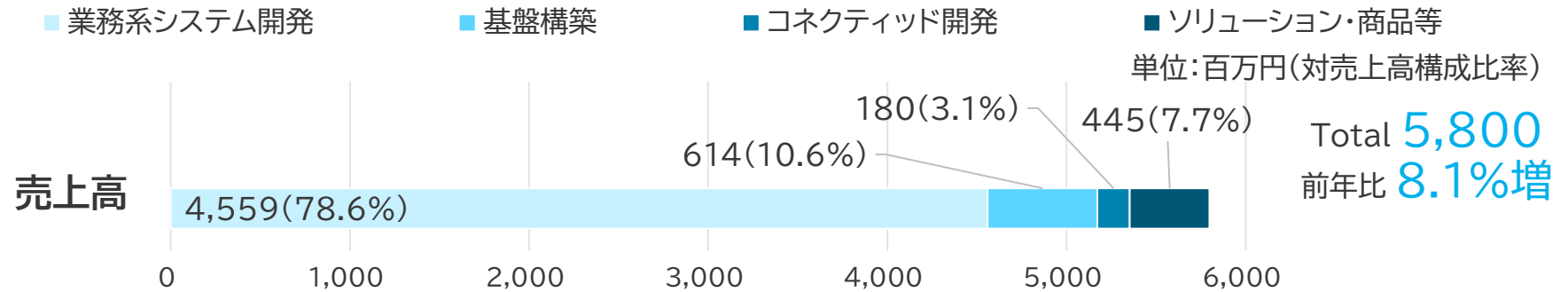
3. 事業の成長戦略



4. 参考資料

2.1) 2021年9月期 業績予想

新卒社員の早期戦力化による生産性向上と、高付加価値案件の獲得で
 期初(2020年11月)に公表した**増収&10期連続増益**予想から
 さらに**利益を上方修正**(2021年6月)



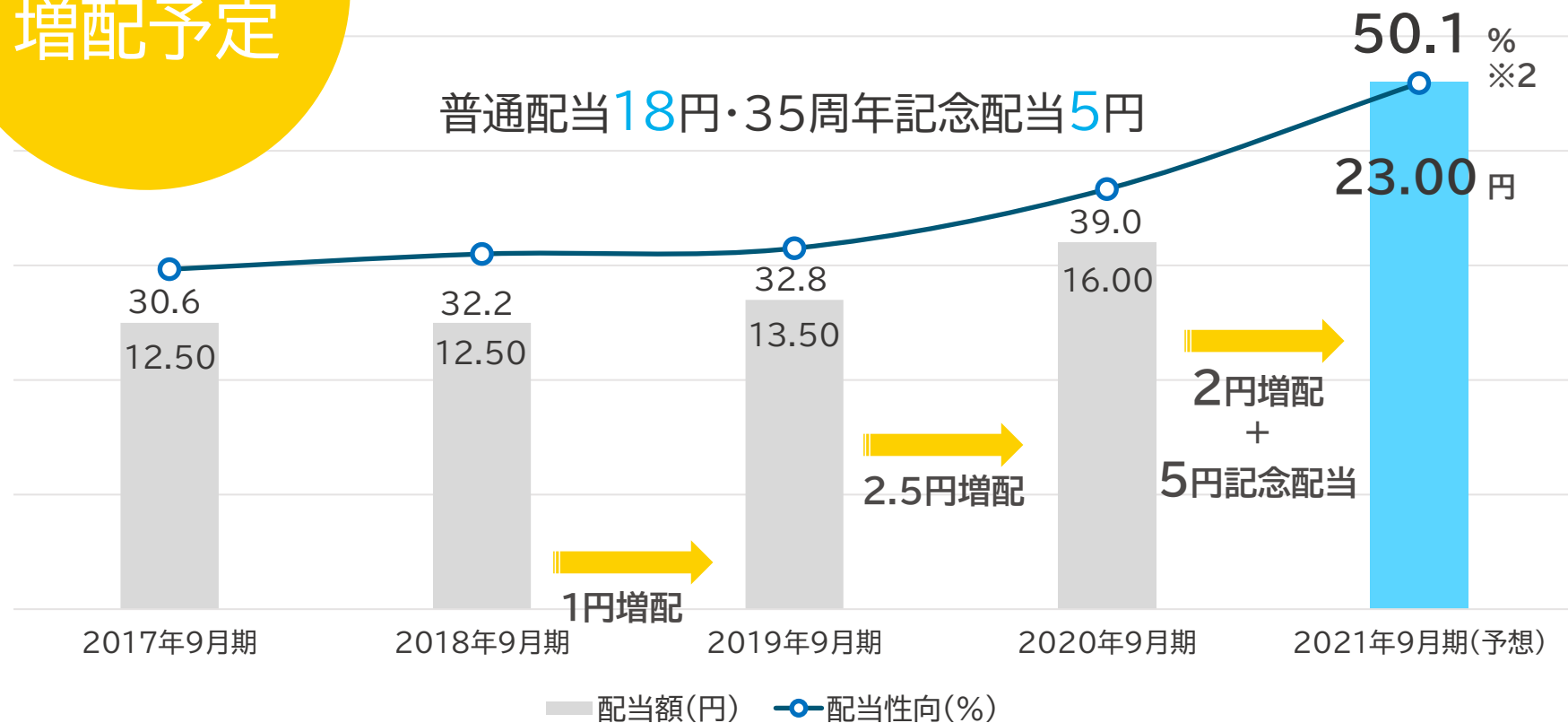
【参考資料】 [2021年6月21日「業績予想の上方修正のお知らせ」](#)
[2021年6月24日「\(訂正・数値データ訂正\)「業績予想の上方修正に関するお知らせ」の一部訂正について」](#)

2.2) 配当と株主還元

3期連続
増配予定

1株当たり配当金 23円00銭/株 ※1

前年比 +7円 大幅還元予定



※1 2021年9月期の配当額は配当予想修正後の数値です。【参考資料】2021年6月28日「配当予想の修正(増配・記念配当)に関するお知らせ」

※2 2021年9月期の配当性向は、配当予想修正後の数値を用いて、当第3四半期末(2021年6月末)以降新株予約権の行使がないものと仮定して算出しております。

※3 2017年5月12日付で1株につき100株の割合で株式分割、2018年4月1日付で1株につき2株の割合で株式分割、2019年1月1日付で1株につき2株の割合で株式分割を行っております。過去の1株当たり年間配当額は、当該株式分割を考慮して算出しております。



1. 2021年9月期第3四半期 決算概況



2. 2021年9月期 業績予想




3. 事業の成長戦略



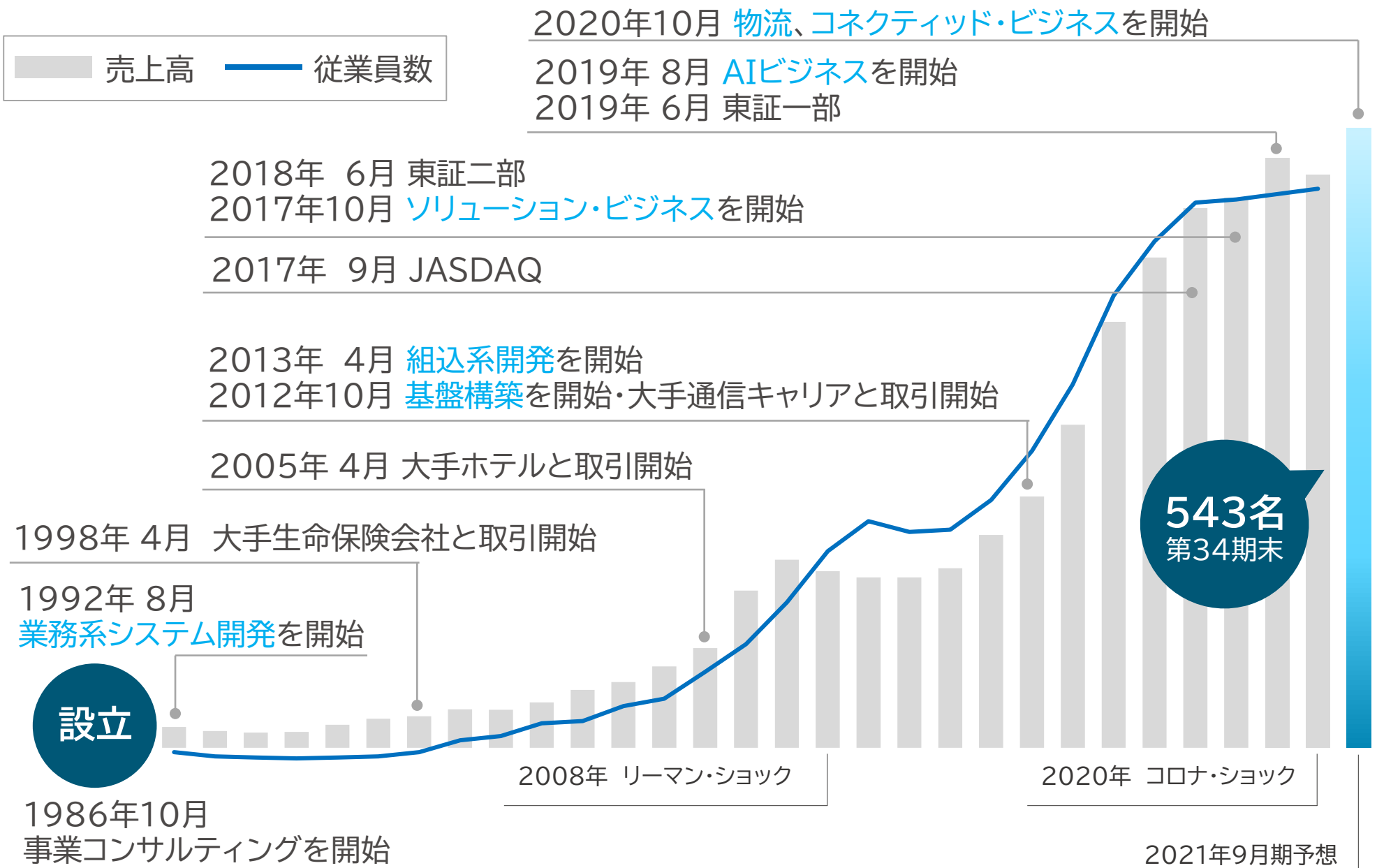
4. 参考資料

3.1) 経営理念

An aerial photograph of a park area. A large, vibrant green tree with yellow-green foliage is the central focus. The surrounding area consists of paved walkways and green grass. Several people are visible, some walking and some sitting on the grass. The overall scene is bright and sunny.

広く経済社会に貢献し続ける

3.2) 成長の軌跡



3.3) 中期基本方針

派遣型ビジネスからの脱却、

そして**真のシステムインテグレータ**へ

3.4) 3つの強み

金融系システム 開発力

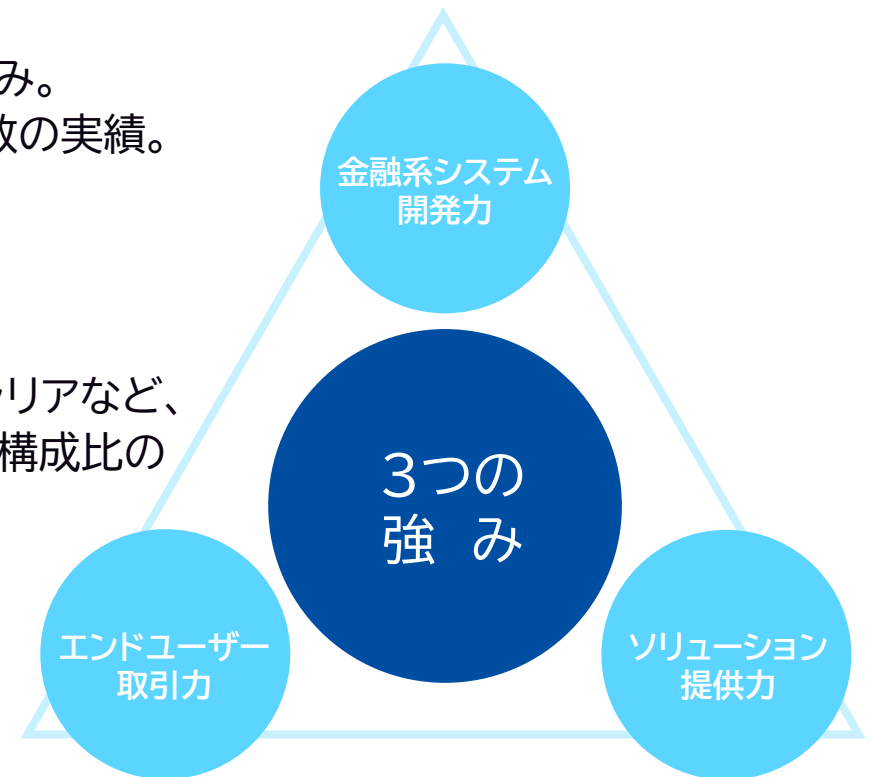
主力の業務系システム開発では金融系が売上高の50%。
中でも**生命保険・損害保険分野**に強み。
銀行・クレジットカード・証券でも多数の実績。

エンドユーザー 取引力

生命保険会社・大手ホテル・通信キャリアなど、
エンドユーザーとの直接取引が売上構成比の**50%超**と高水準。

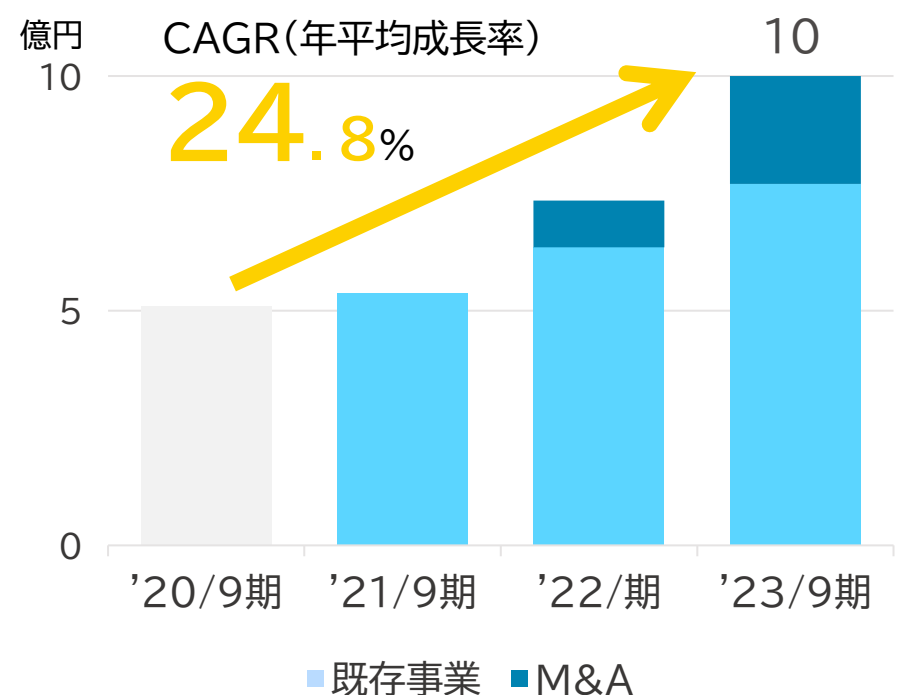
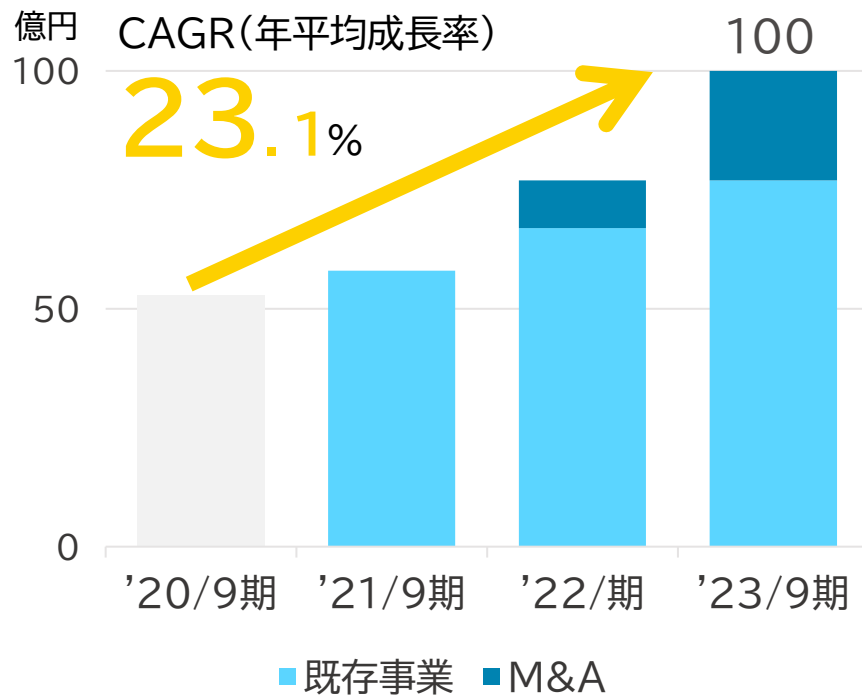
ソリューション 提供力

5G関連、AI、RPA、テレワーク
など、顧客のビジネスの目的に
合わせた最適なソリューションサービスを提供。



3.5) 中期経営計画 ①業績目標

2023年9月期



3.5) 中期経営計画 ②売上拡大

市場規模(当社予測)

物流IoTソフトソリューション市場
(WMS等)
2025年 1,230億円
↑
2018年 667億円

スマートシティ市場
2022年 9,900億円
↑
2018年 4,600億円

AI主要市場 ※
2023年 640億円
↑
2018年 196億円

物流ビジネス

多様化するニーズが高まる一方、担い手不足が深刻な物流業界。AIやIoTを活用した合理化・高品質化・環境負荷低減が急務で投資需要高い。

コネクティッド・ビジネス

IoTやAIの活用で街全体を効率化し便利に住みやすくするスマートシティ等、生活を豊かにするコネクティッド技術にも取り組む。

ソリューション・ビジネス

DXへの構造改革で投資需要高い。AI、RPAを活用した連携機能等で独自に差別化した製品を投入。

M&A

既存技術の規模拡大と、新規技術の補強・参入。物流、コネクティッド、AI、IoT、Web等を重点的に探索

+12億円

+3億円

+9億円

+23億円

既存事業

24億円

M & A

23億円

100億円

2023年
9月期

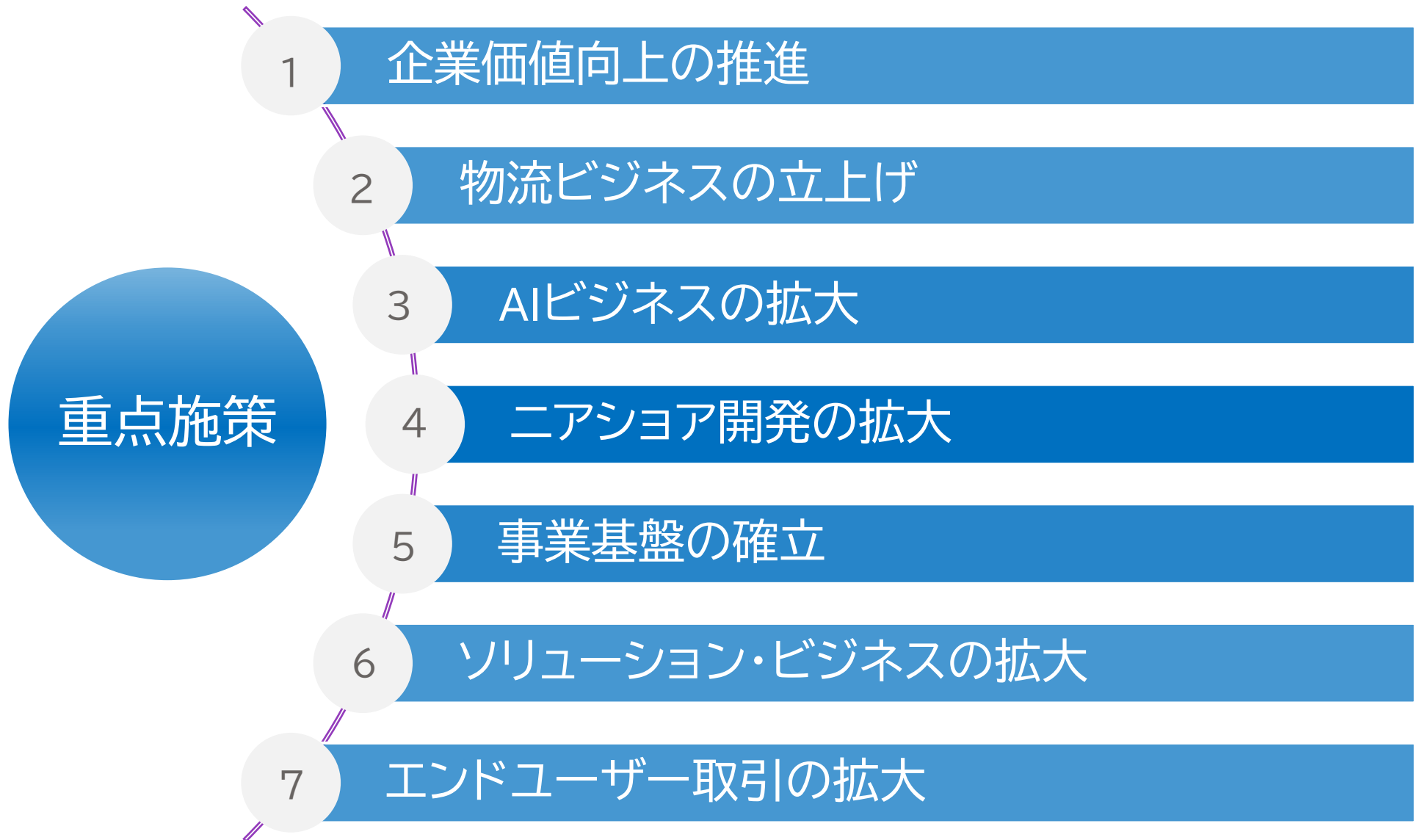
売上拡大

+47億円

53億円
2020年
9月期

※ AI主要市場：画像認識、音声認識、音声合成、言語解析、検索・探索、翻訳

3.6) 重点施策



3.6) 重点施策 ①企業価値向上の推進

NeedsWell Valueの向上により
経営理念「広く経済社会に貢献し続ける」を推進

- ・機関投資家対応
- ・個人投資家対応
- ・メディア対応
- ・CI、VIの推進

IR・PR

CI: Corporate Identity
VI: Visual Identity

業績

- ・売上高成長率20% 経常利益率10%
- ・売上総利益率25% 販管費率10%
- ・2023年9月期 売上高100億円
- ・2022年9月期 流通時価総額100億円
- ・EPS60円 PER30倍



資本政策

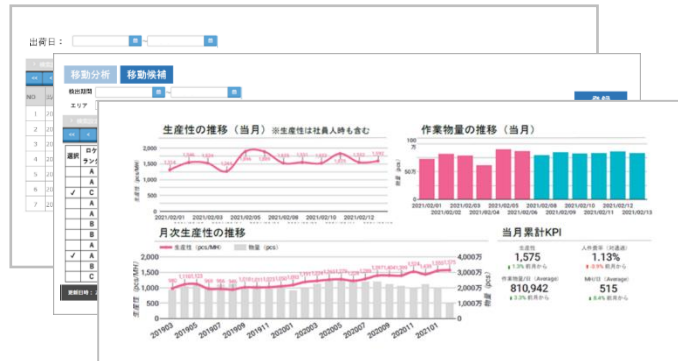
- ・公募売出
- ・新株発行
- ・M&A、資本提携

サステナビリティ

- ・ESG、SDGs
- ・コーポレート
ガバナンス

3.6) 重点施策 ②物流ビジネスの立上げ

物流 ▶▶ ネット社会によりニーズが高まり、担い手不足が深刻
→ システム開発需要が増加



ピッキングリスト不要の
ペーパーレス設計がもたらすスマート倉庫

SmartWMS 2021年8月発売

高度な分析機能

- ・作業量均等化・最適人員配置の指標
- ・ピッキングの作業効率を上げる最適ロケーション

売上目標 2022年9月期 1.5億円
2023年9月期 2.0億円
2024年9月期 2.5億円

(株)ニーズウェル

SmartWMS

顧客導入・保守

(株)オフィスエフエイ・コム

ロボット倉庫 WCS
マテハン機器導入支援
倉庫内設計

(株)物流革命

物流業務のコンサル
顧客導入全体まとめ
倉庫設計・運用コンサル

3社の得意分野を生かして
WMS導入からロボット倉庫、運用・保守まで迅速対応

3.6) 重点施策 ③AIビジネスの立上げ

Work AI のラインナップ拡充によりAIビジネスを拡大



AIリモート教育

ビジネスシーンのトークを数値やグラフで定量的に見える化。
成績上位者のモデルと比較してAIで改善点をフィードバック。

AI、AI-OCR、RPA等のノウハウを活用し、
企業のDXを支援するソリューションを提案

さまざまな業種のDXを推進



3.6) 重点施策 ④ニアショア開発の拡大

2024年9月期 長崎開発センター100名体制をめざす

ニアショア拠点の活用で優秀な人材の獲得と人材不足の解消

人材獲得

- ・ 地元志向の強い優秀な技術者を採用し育成
 地元大学からの採用
 Uターン、Iターン採用

ニアショア活用

- ・ 持ち帰り案件受注によるニアショア開発体制の拡大
- ・ 派遣型・常駐型からの移行を進め、
 ニアショア開発を標準化



3.6) 重点施策⑤事業基盤の確立

上場企業として
将来まで安定した発展を遂げる事業基盤を確立

業務系システム開発

- ・ 業務知識の蓄積とハイスキルの技術者の育成により、金融分野を拡大
- ・ 新たに物流分野を開拓

基盤構築

- ・ 業務系システム開発と連携しトータル受注

コネクティッド開発

- ・ 自動車、医療機器分野に加えコネクティッド技術を強化

▶▶▶ サービスライン構成

事業基盤を確立する
サービスライン

業務系システム開発

基盤構築

コネクティッド開発

+

事業拡大・付加価値向上を
加速するサービスライン

ソリューション・
商品等売上

3.6) 重点施策 ⑥ソリューションビジネスの拡大

事業拡大・付加価値向上を加速する
ソリューション・ビジネスを拡大

売上高構成比目標

2023年9月期 **15.0%** (2020年9月期実績5.6%)

拡大戦略

✓ 自社ソリューション DXを提供



ITリエンジニアリング
IT Re-engineering Service

を中核とし

ERPを中心に、**周辺システムを連携**

- 紙の電子化、ペーパーレス化
- データ連携で転記ミス・二重入力を防止
- RPA活用で人手によるデータ入力を削減

✓ 2025年の崖問題を支援する



を提供



3.6) 重点施策 ⑦エンドユーザー取引の拡大

受注安定化と収益性向上

エンドユーザー比率**50%超**を維持拡大

既存ユーザーの維持拡大

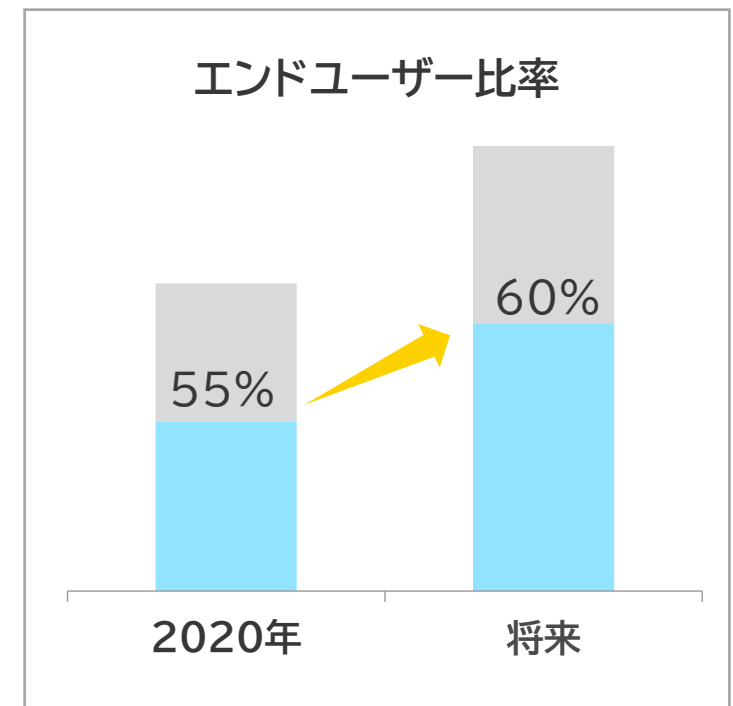
- ・ 継続案件の確保
- ・ ハイスキルの技術者を育成し担当分野の規模を拡大
- ・ 担当分野以外の開拓

新規ユーザーの開拓

- ・ 既存ユーザーと類似する会社へ開発実績、業務ノウハウを紹介し横展開

ソリューション・ビジネスの拡大

- ・ エンドユーザーへの販売比率が高いソリューション・ビジネスに注力



3.7) ESG・SDGs ①事業と直結する取組み

ESG・SDGsの視点を取り入れた事業戦略で**サステナブル経営**をめざす

ニアショア開発促進:長崎開発センターを2024年までに100名体制に

～ニアショアを活用したリモート開発体制でQCD(Quality:品質、Cost:費用、Delivery:納期)にコミットメントし、開発を促進

2024年までに長崎開発センター100人体制を目指す
地方の優秀な人材の活用で**産業基盤と技術革新、雇用の創出による豊かな街づくり**に貢献



DXをアシストする新たなソリューションの開発

ITリエンジニアリングサービスは、RPA連携で実現する作業の省力化、AI技術を利用したプラットフォームの構築、データ分析等、顧客企業のDXの実現・推進をアシスト
デジタル社会の産業基盤の構築に貢献

パートナーシップの推進による事業成長

受注先、仕入先の企業とのパートナーシップを推し進め、ともに永く発展できる体制をめざす

2020年02月: **株式会社アイティフォー**と資本業務提携契約を締結

2020年03月: **明治安田生命保険相互会社、明治安田システム・テクノロジー株式会社**とコアパートナー契約を締結

2020年12月: **株式会社物流革命、株式会社オフィスエフエイ・コム**と物流分野で協業を開始

2021年03月: **株式会社総研システムズ**と資本業務提携契約を締結

2021年07月: **キャノンITソリューションズ株式会社**と資本業務提携契約を締結



3.7) ESG・SDGs ②制度や支援活動から支える取組み

働き方改革・人材育成

- ・有給取得奨励日、プレミアムフライデー、残業目標20時間以内
- ・テレワークの対象者を拡大
- ・スキルやモチベーションを引き出す制度

女性社員・管理職比率向上

女性管理職比率目標30%、女性社員比率目標30%

学生向けAI教育

学生向けにAIプログラミング体験や、5日間・3週間のインターンシップを開催
電子申請アプリやAIチャットボットのプログラミング教育を実施(2020年)

長崎県ふるさと納税

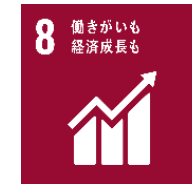
長崎県立大学において産学連携の拠点を整備し高度専門人材の育成と県内産業の振興をめざす「Society5.0へ向けた次世代人材創造プロジェクト」(企業版ふるさと納税制度)を支援

サッカーJリーグ V・ファーレン長崎を応援

スポーツ文化の振興、地域の活性化を目指しサポーターとしてスポンサー契約

その他の取組みや詳細はこちらからご覧いただけます。

<https://www.needswell.com/ir/sdgs>





1. 2021年9月期第3四半期 決算概況



2. 2021年9月期 業績予想



3. 事業の成長戦略



4. 参考資料

4.1) 会社概要

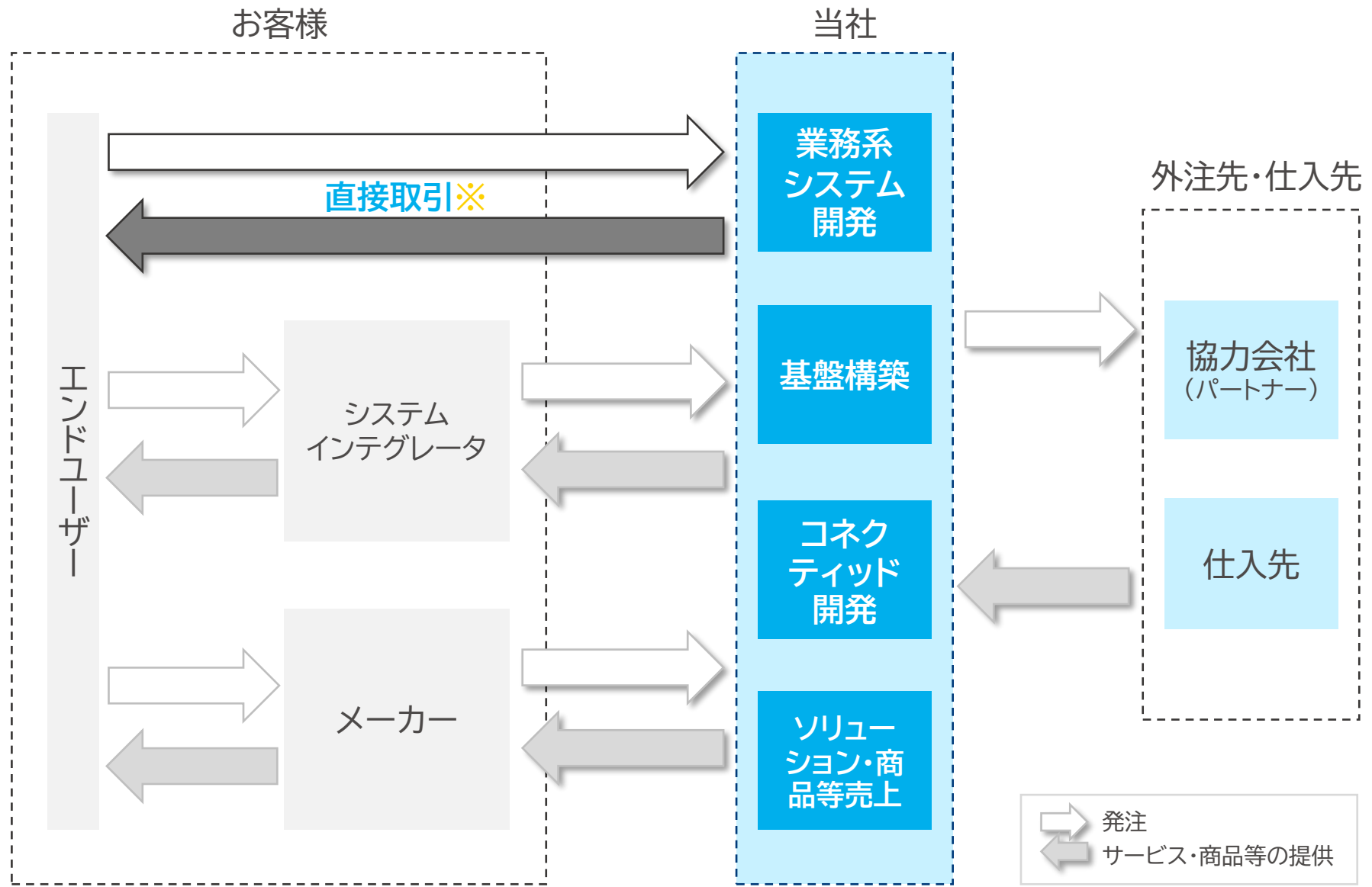
商号	株式会社ニーズウェル Needs Well Inc.		
本社	東京都千代田区紀尾井町4番1号 ニューオータニガーデンコート13階		
事業所	■ 新宿オフィス:東京都新宿区富久町13-15 サウスタワー5階 ■ 長崎オフィス:長崎県長崎市興善町2-21 明治安田生命長崎興善町ビル5階		
連絡先	TEL:03-6265-6763(代) FAX:03-6265-6764		
代表者	代表取締役社長 船津 浩三		
設立年月	1986年10月	上場市場	東証一部(証券コード:3992)
資本金	6億51百万円 2021年6月	売上高	53億64百万円 2020年9月
従業員数	565名 2021年4月	決算期	9月
資格	労働者派遣事業 プライバシーマーク使用許諾認定	ISO27001(ISMS)認証 ISO9001(QMS)認証	
役員 2020年12月	代表取締役社長 船津 浩三	取締役 柳川 洋輝	<input type="checkbox"/> 社外 <input type="checkbox"/> 独立
	取締役専務執行役員 後藤 伸応	取締役 坂上 秀昭	<input type="checkbox"/> 社外 <input type="checkbox"/> 独立
	取締役常務執行役員 塚田 剛		
	取締役執行役員 木村ひろみ	監査役 加藤 和彦	
	取締役執行役員 秋山 恵穂	監査役 丹羽厚太郎	<input type="checkbox"/> 社外 <input type="checkbox"/> 独立
	取締役執行役員 篠原 和広	監査役 安岡 護	<input type="checkbox"/> 社外 <input type="checkbox"/> 独立

4.2) 事業領域

ニーズウェルは**金融**向けの**業務系システム開発**を中心とした4つのサービスで、ITのトータルサービスを提供しています。



4.3) 事業系統図



※エンドユーザーとの直接取引 は売上全体の 約55% と高水準

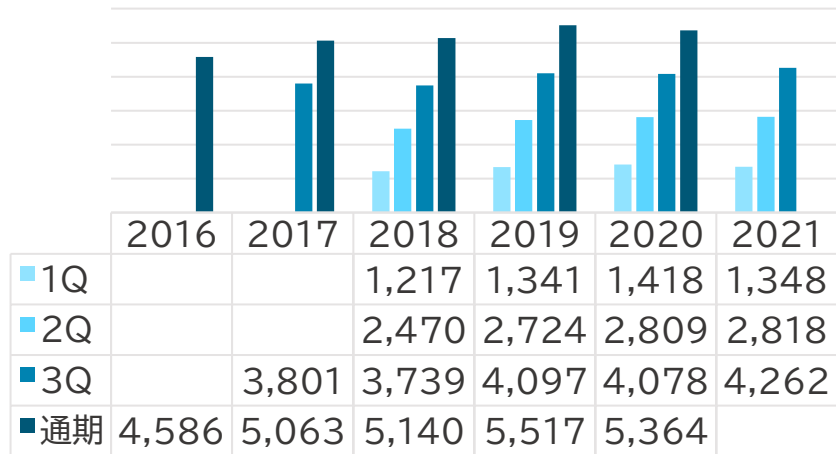
4.4) 主なプレスリリース

日付	種類	内容
2021/08/05	決算	2021年9月期第3四半期 有価証券報告書・決算短信・決算説明資料
2021/08/02	適時開示	第三者割当による第5回新株予約権の月間行使状況
2021/07/30	PR情報	請求書のシステム登録をAIで自動化するInvoice PA ～新しいワークスタイルへの移行を短時間で実現する高品質なサポート コネクシオ株式会社様導入事例～
2021/07/29	PR情報	キヤノンITソリューションズ株式会社との資本業務提携のお知らせ
2021/07/27	PR情報	倉庫管理システム SmartWMS(仮称)販売開始のお知らせ
2021/07/12	適時開示	新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果とプライム市場基準充足への取組みについて
2021/07/01	適時開示	第三者割当による第5回新株予約権の月間行使状況
2021/06/29	PR情報	金融系システム向け「2025年の崖」対策支援ソリューション 2025 Solutions 提供のお知らせ
2021/06/28	適時開示	配当予想の修正(増配・記念配当)に関するお知らせ
2021/06/24	適時開示	(訂正・数値データ訂正)「業績予想の上方修正に関するお知らせ」の一部訂正について
2021/06/21	適時開示	業績予想の上方修正に関するお知らせ
2021/06/01	適時開示	第三者割当による第5回新株予約権の月間行使状況
2021/05/31	IR資料	2021年9月期 第2四半期決算説明会(全文)
2021/05/26	PR情報	当社代表取締役社長 船津がラジオNIKKEI「この企業に注目！相場の福の神」にゲスト出演しました
2021/05/26	PR情報	2021年夏季賞与支給総額、前年実績に対し5,000万円を増額
2021/05/19	PR情報	2021年9月期第2四半期決算説明会 会場開催及びライブ配信のお知らせ
2021/05/18	PR情報	株式会社富士薬品様向けの経理管理システムを受注、本番稼働がスタート
2021/05/17	適時開示	非上場の親会社等の決算情報に関するお知らせ

4.5) 業績推移①

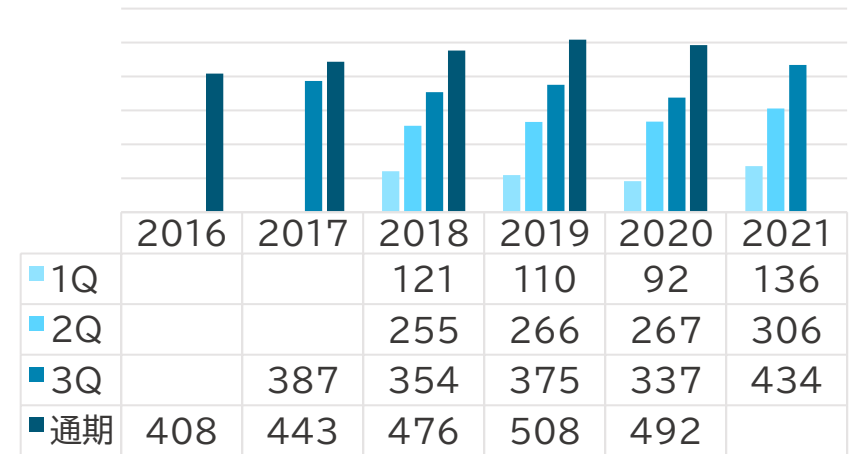
売上高

単位:百万円



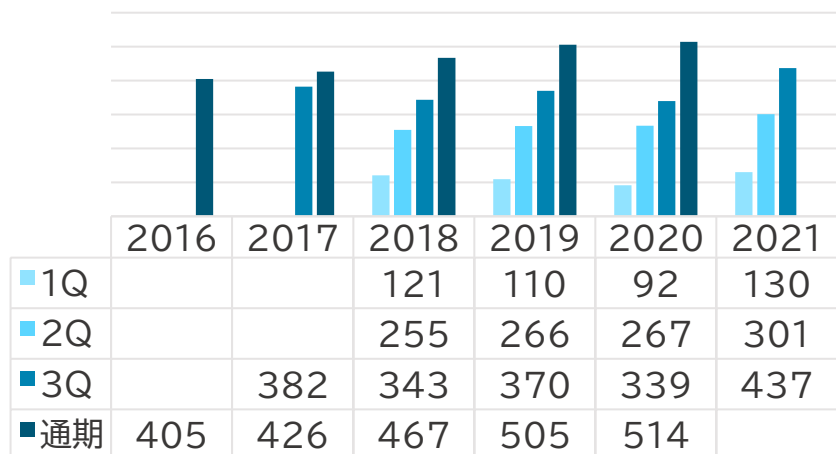
営業利益

単位:百万円



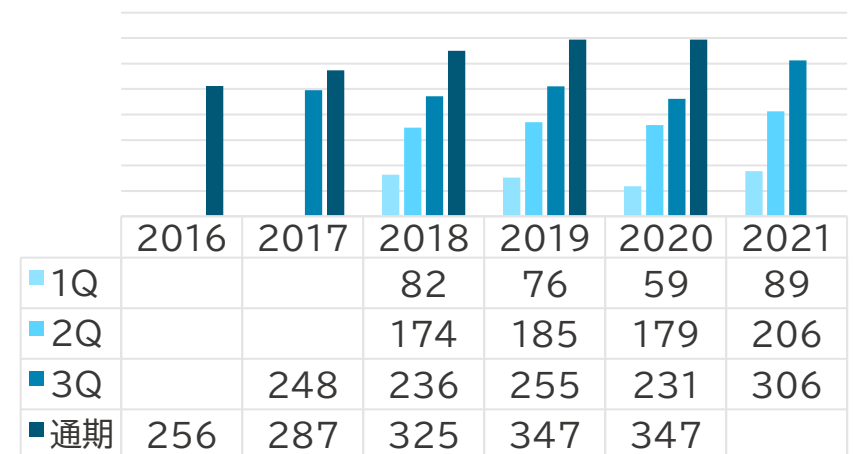
経常利益

単位:百万円



当期純利益

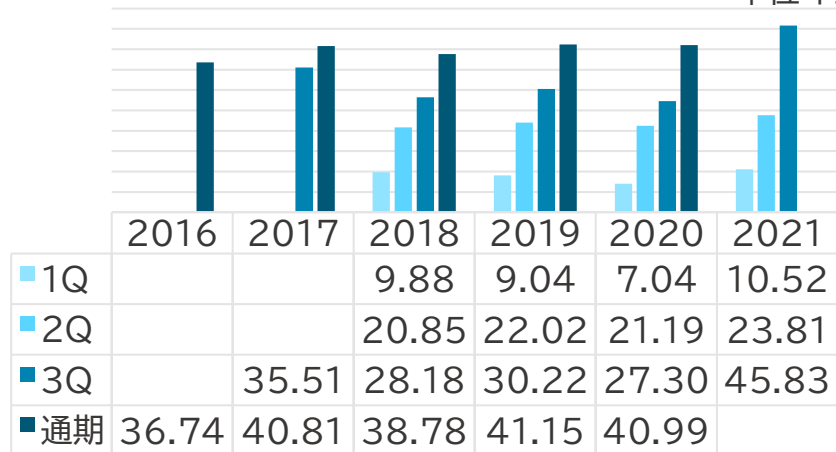
単位:百万円



4.5) 業績推移②

1株当たり当期純利益

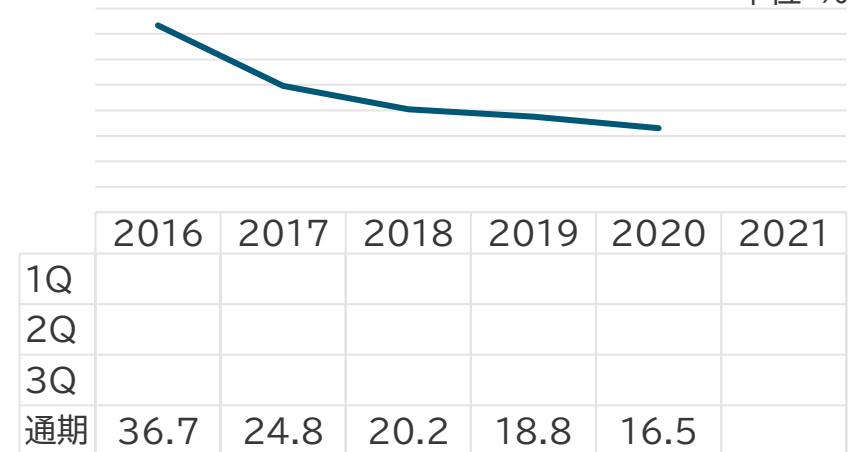
単位:円



■2017年5月12日付の100分割、2018年4月1日付の2分割、2019年1月1日付の2分割調整後の数値

自己資本当期純利益率

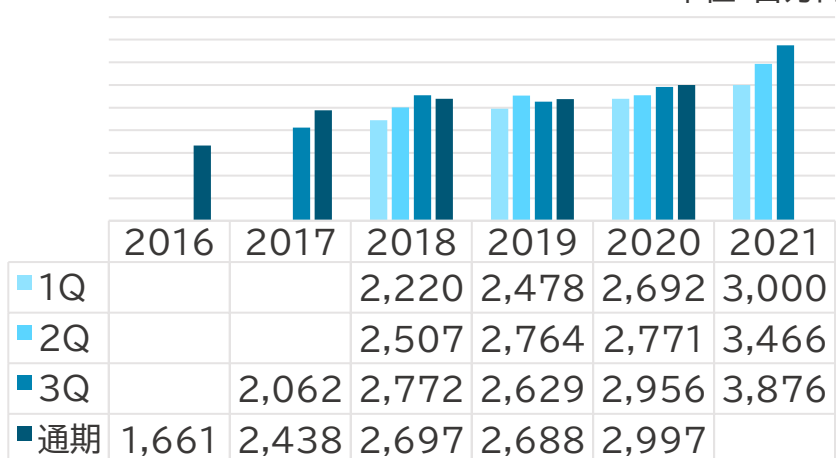
単位:%



■本指標は通期ごとに更新

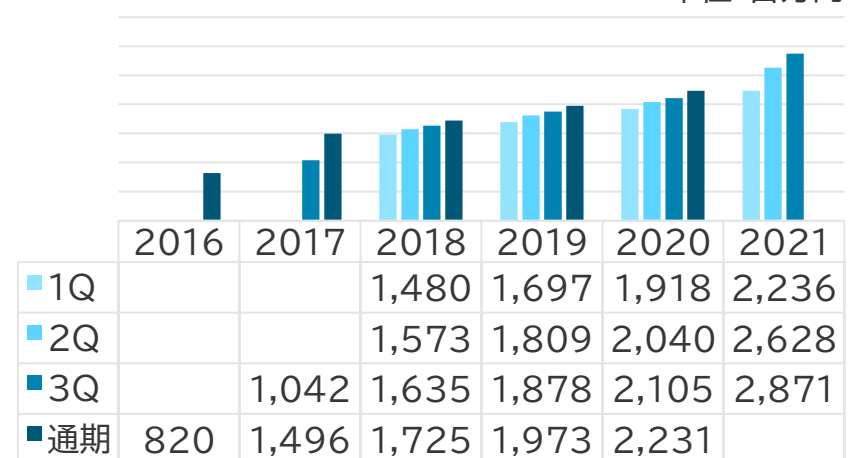
総資産

単位:百万円



純資産

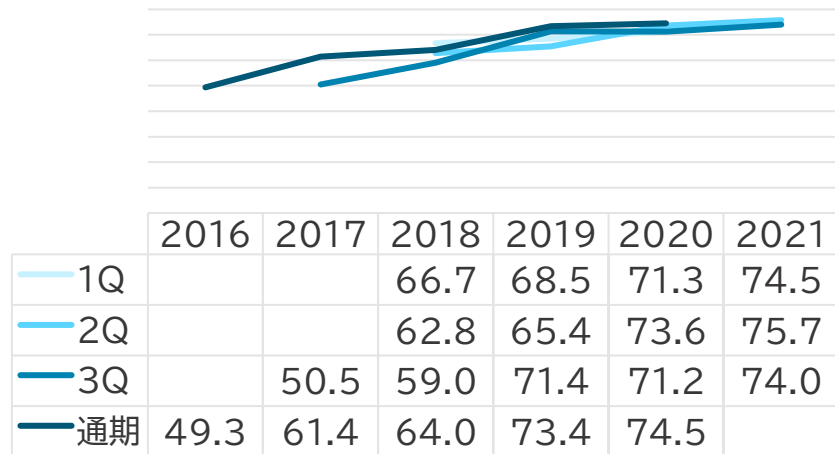
単位:百万円



4.5) 業績推移③

自己資本比率

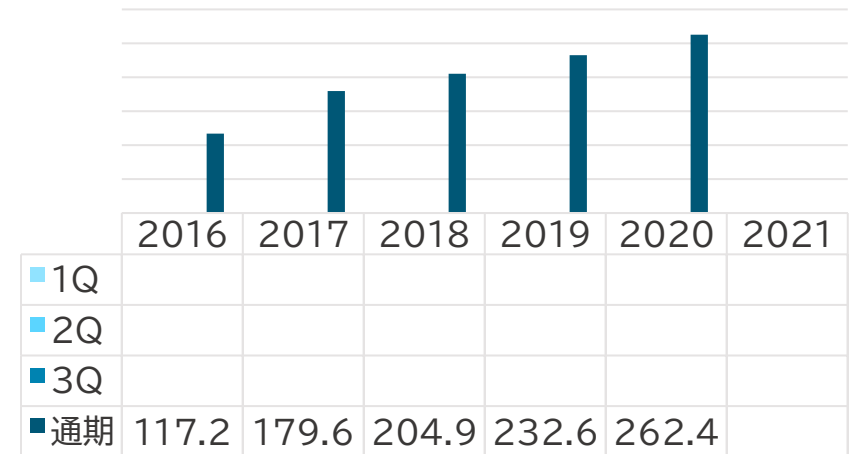
単位:%



- 第2四半期(2Q)は、第1四半期から第2四半期までの累計情報
- 第3四半期(3Q)は、第1四半期から第3四半期までの累計情報

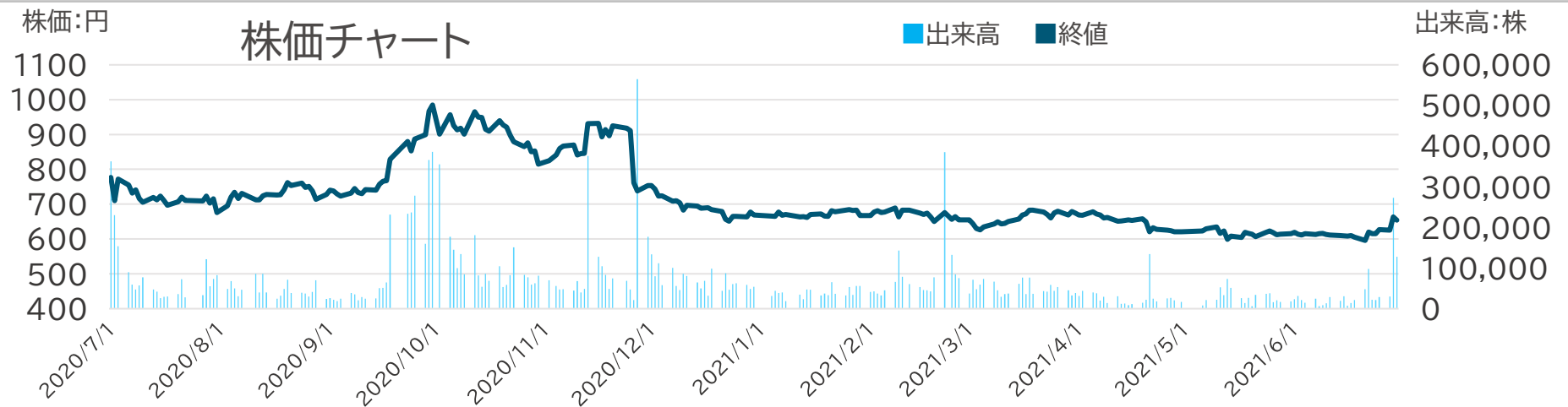
1株当たり純資産

単位:円



- 2017年5月12日付の100分割、2018年4月1日付の2分割、2019年1月1日付の2分割調整後の数値
- 本指標は通期ごとに更新

株価チャート





NeedsWell
Try & Innovation

- 本資料に記載されている将来の業績に関する予想、計画、戦略などは、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。
- 実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

CC室 TEL:03-6265-6763(代) e-mail:ir-contact@needswell.com